

2018 年 年頭に よ せて

安平町長
瀧 孝



町民の皆さま、明けまして
おめでとうございます。

輝かしい新春を迎え謹んで
年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さまには、平素から町政
各般にわたり深いご理解と温
かいご支援を賜り、心から感
謝を申し上げます。

昨年10月の衆議院議員総選
挙において自由民主党が過半
数を制し、与党としては衆議
院議員議席の三分の二を超え
る結果となり、デフレ解消の
ための「アベノミクス」のさ
らなる経済政策、日本国憲法
改正論など国の将来を左右す
る課題もまだまだ山積してい
ると認識しているところでご
ざいます。また、諸外国に目
を向けますとドナルド・トラ
ンプ氏がアメリカ大統領に就

任し日米関係を強化する一
方、北朝鮮による弾道ミサイ
ル発射により国民の生命・財
産への安全保障に対して大変
危惧しているところでござい
ます。

安平町の昨年を振り返りま
すと、中央競馬の数々のG1
レースで多くの安平町産駒が
優勝するなど歓喜の輪が広が
りました。また、地域おこし
協力隊5名を中心とした「あ
びらチャンネル」につきまし
ても、町民の皆さんにご協力
をいただき、皆さんに喜んで
いただける番組づくりに努め
てまいりました。その番組で
もご紹介をいたしましたのが、
北海道日本ハムファイターズ
応援大使として、矢野、井口
両選手により安平町を盛り上
げていただきました。今後も
両選手のご活躍を期待するも
のでございます。

懸案事項の一つでもありま
すJR室蘭線について、安平
町といたしましても町民の足
として多くの方が利用してい
るものであり、胆振・日高の
各関係機関と連携を取りなが
ら存続維持について取り組ん
でまいりたいと考えておりま

す。その先がけといたしまし
て、町職員によります、今月
から月1回ではありますが
「ノーマイカーデー」を実施
し、JR利用促進につなげて
いきたいと考えているところ
でございます。町民の皆さま
にも是非、ご利用をいただき
官民一体となつて必要性・重
要性を訴えていきたいと存じ
ます。

本年4月の役場機構改革に
伴い、役場庁舎が一元化とな
ります。これまでの早来庁舎
が総合庁舎、追分庁舎が総合
支所と変わりますが、町民の
皆さまにはご不便をかけない
ようこれまで以上に住民サー
ビスの向上に努めてまいりま
す。その前段といたしまして、
昨年の8月には早来庁舎の増
築工事が終了し、一部の課が
移転をし、安平町議会の開催
場所でもあります議場も完成
し多くの方に傍聴をいただい
ております。

平成31年春にオープン予定
となつております「安平町道
の駅」につきましても、①回
遊交流の拠点となる、地域情
報発信ステーション、②自由
な交流や経済活動が広がる、

地域活性のステーション、③
文化と歴史を伝える、過去と
未来をつなぐステーションを
コンセプトとし、着実に進め
ているところでございます。

町民の皆さまはもちろんの
こと、多くの町外からのお客
様に「安平町道の駅」にお越
しをいただき、安平町の良さ
を実感していただけるものと
願っております。

残されました任期もわずか
ではあります。今後とも町
民皆さまと手を携え「チーム
あびら」の合言葉のもと「育
てたい 暮らしたい 帰りたい
い みんなで未来へ駆けるま
ち」の実現のため より一層
お力を貸していただきますよ
う心からお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとり
まして、希望に満ちた幸多き
年となりますよう、心からお
祈り申し上げます、新年のご挨拶
とさせていただきます。